

# 2021 年活動報告

皆さん、こんにちは！

ここでは 2021 年の活動について紹介させていただきたいと思います！

ずっとオンラインだった 2020 年度とは異なり、対面の授業でスタートした 2021 年度。対面が続くかと思いきや、オンラインに変更になったり、対面になったり…。緊急事態宣言に振り回されながらも、関ゼミ生らしく、柔軟な対応をした 1 年でした。



## 【年間スケジュール】

### 四月・SDG s 論文発表会実施

- ・英語の自立学習についての討論会開催

### 五月・ベトナムについての調査報告会

- ・SDG s の理念についての討論会開催（英語ディベート）
- ・SDG s & 多文化共生スペシャル講演会シリーズ第一回 開催
- ・興味関心のある SDG s についての発表
- ・SDG s & 多文化共生スペシャル講演会シリーズ第二回山田基靖氏による講演 開催

### 六月・スーパー関ゼミ特別講座

- ・VJYE オープニングセレモニー開会式
- ・第一回 VJYE プログラム「自国の服飾、地理、食、お祭りについて」
- ・SDG s & 多文化共生スペシャル講演会シリーズ第三回原琴乃氏による講演 開催

### 七月・第二回 VJYE プログラム「日本とベトナムの教育について」

- ・SDG s & 多文化共生スペシャル講演会シリーズ第四回岩本悠氏による講演 開催
- ・第三回 VJYE プログラム「タレントショー」

八月・第四回 VJYE プログラム「英語学習・環境問題」

- ・VJYE 夏季集中プログラム
- ・VJYE～国際学生サミット～、閉会式

九月～一月・Life History

十二月・ゼミ研究報告会

- ・オープンゼミ
- ・マルチカルチュラルフェア
- ・プレゼント交換会（クリスマス）

一月・ゼミ締め

三月・TKU 進一層賞ゼミ学外活動部門社会貢献活動分野優秀団体賞

---

今年も例年通り、多くの活動をしてきたため、一部抜粋して紹介していきたいと思いま  
す！関ゼミのブログや Instagram、その他 SNS でも活動記録が載っているので、気になっ  
た方は、ぜひご覧ください！

### 【SDG s & 多文化共生スペシャル講演会シリーズ】



「SDG s」という言葉は耳にしたことはあるけど、その中身はほとんど知らないというゼミ生も多かった中、4回にわたって開催された講演会はとても刺激的でした。この講演会はなんといっても、オンラインでなければ開催不可能であったこと！3人の講師の方は島根県から始まり、

海外からご参加してくださいました！コロナの恩恵、という言葉はあまり使いたくありませんが、使わざるを得ないところです…。講演会前にはSDG sについてゼミ生で学習して万全の準備で臨んだところ…私たちの知識はまだ浅いところで止まっていることに知らされました。この講演会は次に説明するVJYEプログラムにもつながっていきます。そしてなにより一番驚いたのは、この講演会に岡本学長が毎回参加して下さったことです！関先生は「これはすごいこと」という言葉を何度も口にしていました笑笑 講師としてお越しくくださった、山田さん、原さん、岩本さん、そして参加して下さった学長をはじめとする皆さん、ありがとうございました！

### 【VJYE プログラム】

Zoomのスクリーンショットの画像が続いてしまい心痛いのですが、それも今年度の特徴です。暗い話はおいておいて、まずVJYEとはVietnam Japan Youth Exchangeの頭文字をとったもので、2013年以降毎年開催しているプログラムを今年は去年に引き続きオンライ

ンで開催しました。今回は活動自体は6月から隔週ではじまり、8月からは集中プログラムと題して、毎日6時間ベトナムの学生と議論や最終日の国際学生サミットに向けた資料作りをしました。ここでひとつ大きな学びを得ることができました。それはオンライン開催にすることで、現地に向かう旅費が不必要である為、SDGsのゴール16「平和と公正をすべての人に」を達成しているのではないかということです。関ゼミでの活動や学びは断続的ではなく連続していて、その連続性を見つけた時の喜びもまた、他では得ることのできない宝物のような価値として自分の中で輝きます。話は戻りますが、言語の壁に四苦八苦しながらも、お互い協調しあいながら過ごしたこの時間もまた、かけがえのないものでした。



### 【Life History】

まず、年間のスケジュールで Life History ってなに？って思った方がほとんどだと思います。これは毎週ゼミ生が自分の生い立ちから現在までを振り返って、過去の経験から読み取れる"自分"を発表します。ここで終わってしまうと、自己分析になってしまいますが、ここから自分を通して何を学んでほしいかテーマを決めて、話し合うというものです。まさに関ゼミの学びの軸である他者を通して自分を知る、セルフリフレクションにあたります。この Life History が面白いのは、自分の週が近づいてきたら、決められたペアの子と自分の過去について深掘りして、先生とも話し合うことで、自分の知らなかった側面が出てくることです。また、1年間濃密な時間を過ごしたゼミ生の思いもよらない一面がありました。この活動を通して学んだのは、他者を知ることで初めて見つかる自分がある一方で、他者を完璧に知ることはできないということです。自分がしている他者は一部ではない、だからこそ見えている部分だけで相手を判断するのは危険であると思いました。

### 【ページ作成者】

- ・東館環（ひがしだて たまき）2025 年度卒業予定
- ・学部：経営学部流通マーケティング学科